

令和4年（2022年）2月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（4日目）

令和4年2月22日（火）

※1人当たり15分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	清水 磨男 (ニライ)	1 環境行政について	(1) ごみ持込予約の状況について伺う (2) プラスチックごみ回収への取組について伺う
	<b>質問方式</b> 総括質問方式 (質問席のみ)	2 道路行政について	(1) 道路投稿システムの運用状況について伺う (2) 道路の車線等が消えていることへの取り扱いについて伺う
		3 地域行政について	(1) ワークेशनやテレワークから移住等につながる支援について伺う (2) 公民館、コミュニティセンター、児童館の違いについて伺う (3) 指定管理者制度のメリットとして那覇市が挙げる、コスト削減、ニーズに応じた多様なサービスの提供について、そのバランスをどう考えているのか伺う (4) 民生委員について、再任をお断りする、辞めて頂くなどの手続きはあるのか伺う (5) 図書カードの改良について伺う (6) 河川での釣り等の管理はどう扱っているのか伺う
			<b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（4日目） 令和4年2月22日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	瀬名波 奎 (ニライ)  質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 県民投票について  2 通学路沿いのブロック塀の安全について  3 緑の行政について  4 防災行政について  5 認定こども園（公立・公私連携型）について	2月24日で名護市辺野古沿岸部の埋め立ての賛否を問う県民投票から3年経つが、改めて県民投票の意義を伺う  11月定例会一般質問にて、通学路沿いのブロック塀について質問したが、その後の進捗状況について伺う  那覇市内の過去3年間の倒木件数や原因について伺う  (1) 市内における直近3年間の土砂崩れの状況と課題について伺う  (2) 災害時において日本語の喋れない、または得意ではない市民や旅行者に向けた取組について伺う  認定こども園（公立・公私連携型）の危機管理について、施設内の防犯カメラの設置や設置費の補助を行政が行うべきである。見解を伺う
			【答弁を求める者】 関係部長

一般質問（4日目） 令和4年2月22日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	<p>幸地わかえ (公明党)</p> <p>質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 教育行政について</p> <p>2 防災教育について</p> <p>3 幼児教育について</p> <p>4 公園行政について</p> <p>5 道路行政について</p>	<p>不登校やひきこもり等により教育相談課を利用している児童生徒に、沖縄生まれの弦楽器「琉球かれん」を活用した音楽療法を取り入れてはどうか伺う</p> <p>地域防災を担う人材を育てるため、中学生対象の「ジュニア防災リーダー養成講座」を開催してはどうか伺う</p> <p>本市における幼児教育の質の向上にむけて、幼児教育に対する支援やアドバイスを行う部署があるのか伺う</p> <p>(1) 市民の方から、「がじゃんびら公園について、環境整備をしてほしい」と相談があった。現状と課題について伺う</p> <p>(2) 市民の方から、「漫湖公園テニスコートの鏡原中学校側の駐車場が、夜になると暗くて防犯上とても危ない」と相談があった。街灯を設置できないか伺う</p> <p>市民の方から「小祿中学校前の県道62号線から鏡水ふれあい会館向け、小祿南16号線までの道路が、あちこち穴が空いていて、車が通った際に穴ぼこの中の石が歩行者に飛んできて危ない。ここは、スクールゾーンだから、事故が起きてからでは遅い。」と相談を受けた。この件に関して、当該地域の方から、これまで相談はあったのか伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		6 生活困窮者 支援について	<p data-bbox="730 255 1430 495">新型コロナウイルス蔓延により、生活が困窮している方への支援「緊急小口資金」と「総合支援資金」について、生活が困窮している中で、自分が該当するかわからずに、申込みができていない方が多くいる。必要な方に支援が行き届くにはどうしたらいいのか伺う</p> <p data-bbox="746 1939 1283 2018"><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（4日目） 令和4年2月22日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	<p>古堅 茂治 (日本共産党)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (演壇・質問席)</p>	<p>1 文化芸術行政について</p> <p>2 復帰50周年について</p> <p>3 平和行政について</p>	<p>「沖縄は、長い歴史の中で、祖先への敬意、自然への畏敬の念、他者の痛みに寄り添うチムグクルを育むとともに、古来、アジア諸国との交易を通じて多様な文化を受け入れ、洗練された独自の多様な伝統文化を創り上げてきました。11月1日、この日を『琉球歴史文化の日』と定め、沖縄の歴史と文化への理解を深めると同時に、新たな歴史と文化を創造していくためのきっかけとしていきます。」と、オール沖縄・玉城県政が制定した「琉球歴史文化の日」の目的と本市の取組を問う</p> <p>1960年4月に、教職員会、婦連、沖青協、労働組合、政党、PTA、遺族連合会など県内の幅広い51団体が参加して、「沖縄県祖国復帰協議会」（復帰協）が結成され、復帰協主催で祖国復帰要求行進、22キロ離れた与論島と呼応した4.27祖国復帰要求たきび大会、本土と分断された27度線上での4.28海上大会が開催された国頭村の復帰50周年記念事業の取組を問う</p> <p>2019年6月、2020年2月定例会で提案した、沖縄戦体験者証言記録映像の制作が、沖縄県や豊見城市などに続いてスタートする。目的と概要を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>4 玉城県政について</p> <p>5 通学路・学校等の安全対策について</p>	<p>オール沖縄・玉城デニー県知事は、2022年度県政運営方針で、「復帰50年の節目の年にスタートする『新たな振興計画』においては、県民が『安全・安心で幸福が実感できる島』の形成を施策展開の基本的指針として掲げるとともに、持続可能な開発に向けて全ての国が取り組む国際社会全体の共通目標であるSDGsを取り入れ、社会・経済・環境の三つの枠組みに対応する形で、『誰一人取り残すことのない優しい社会』の形成、『強くしなやかな自立型経済』の構築、『持続可能な海洋島しょ圏』の形成の基軸的な三つの基本方向を示しております。この基本方向を踏まえ、『離島・過疎地域における安全・安心の確保と魅力ある生活環境の創出』、『世界から選ばれる持続可能な観光地の形成と沖縄観光の変革』、『世界に誇れる島しょ型環境モデル地域の形成』など、沖縄の地域特性やソフトパワーなどを生かし、さまざまな施策展開を図ってまいります。」と決意を表明している。2022年度玉城知事の県政運営方針への見解を問う</p> <p>(1) 全国の小学校の通学路緊急点検で、対策が必要な危険箇所は昨年10月末時点で約7万2,000か所と政府が公表している。本市の危険箇所を問う</p> <p>(2) 全国で「学校災害給付」件数は、年間100万件以上に増加している。本市の状況を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		6 ハラスメントについて	<p>昨年発表された厚労省の委託調査では、過去3年間にパワハラを受けた人は31.4%、セクハラは10.2%(女性は12.8%)、マタハラは26.3%(過去5年に妊娠・出産した人が対象)、派遣先や取引先等顧客からのハラスメントは15%、就活中のハラスメントは25.5%に上っている</p> <p>職場などで日常的に繰り返されるセクシュアルハラスメント、パワーハラスメント、マタニティハラスメント、パタニティハラスメント、SOGI(ソジ=性的指向・性自認)ハラスメントなどは、身体的・精神的な攻撃、過大な仕事を与える、過少な仕事しか与えない、人間関係から切り離す、上下関係に乗じて支配しようとする、私的なことに過度に立ち入るなど、様々な形態で人を傷つけ、痛めつけ、うつ病や退職に追い込んだり、命さえ奪ったりすることもあり、決して許されない行為である。加害者に謝罪させることはもちろん、適切な制裁、防止措置、被害者への救済の強化が求められている。本市職場、学校職場でのハラスメントの状況を問う</p> <p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長</p>

一般質問（4日目） 令和4年2月22日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	山川 典二 (自民党)  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">質問方式</div> 一問一答方式 (質問席のみ)	1 IT行政について  2 コロナ対策・健康行政について  3 水産行政について  4 交通行政について	(1) テレワーク人材育成事業の現状について伺う  (2) 那覇市デジタルトランスフォーメーション(DX)推進計画について  (1) コロナウイルス感染が発生し2年が経過した。これまでの本市のコロナ対策等全般について伺う  (2) 厚生労働省が介護を受けたり寝たきりになったりせずに日常生活を送れる期間を示す「健康寿命」を発表した。沖縄県の順位は前回調査より男性は26位から40位、女性は10位から25位と大幅に後退した。本市の健康対策も含め見解を伺う  (1) 泊漁港の再開発整備について  ① 荷捌施設面積不足及び老朽化対策について  ② 令和3年4月以降の取扱量(水揚げ量等)の推移及び糸満漁港新施設工事の進捗について  ③ 放置艇の処分について  (2) 軽石漂着における影響と現状及び対策について 軽石回収量、被害額、生産者(漁業従事者等)への支援策  (1) LRT事業の現況について  (2) 市内主要交差点及び道路の渋滞等の現状と対策  <b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、関係部長



一般質問（4日目） 令和4年2月22日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	糸数 昌洋 (公明党)  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">質問方式</div> 総括質問方式 (質問席のみ)	1 ゼロカーボンシティへの取組について           2 高齢者支援について           3 介護行政について           4 アスベスト対策について	<p>(1) 昨年6月定例会における大浜安史議員の代表質問に対し、「国の掲げるゼロカーボンシティを目指す上で再生可能エネルギーの割合を高めることは必須であることから、市内小中学校への太陽光発電パネル及び蓄電池の設置について、官民連携して実現可能性調査を行っている」との市長答弁を頂いたが、進捗状況を問う</p> <p>(2) 今月8日、地球温暖化対策推進法改正案が閣議決定され、自治体の施策費用について国が「必要な財政上の措置を講じるように努める」ことが明記された。国の2022年度予算案に計上された「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」の概要を問う</p> <p>(1) 本市の地域包括支援体制の課題について問う</p> <p>(2) 地域包括支援センターについて、何の施設かわからないとの地域の声がある。過去にも、名称変更に関する議会質問があったが、広く市民への周知を図る観点から、わかりやすい名称使用への見解を問う</p> <p>コロナ禍における介護事業所の運営の課題と、感染者やクラスター等の発生状況について問う</p> <p>(1) 建設現場のアスベストを吸い込み健康被害を受けた人や遺族のうち、国などに損害賠償訴訟を起こしていない被害者らを救済する給付金法が去る1月19日に施行された。本市における健康被害の状況と対応について問う</p> <p>(2) アスベストが含まれている（と思われる）民間建築物の本市の状況と除去工事に係る対応について問う</p> <p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、関係部長</p>

一般質問（4日目） 令和4年2月22日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	<p>上原 仙子 (みんなの協働!)</p> <p><b>質問方式</b> 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 子育て支援 について</p> <p>2 国民文化祭 について</p> <p>3 協働による まちづくり について</p>	<p>本市独自の取組である「那覇市子育て世帯支援臨時給付金（新型コロナ対応）」の実施状況について伺う</p> <p>国民文化祭・美ら島おきなわ文化祭 2022 が開催される。その概要と意義、本市の取組について伺う</p> <p>(1) 文部科学省では、社会教育主事講習等規定の改正に伴い、令和2年度より新たに社会教育士制度をスタートした。「まさに地域コーディネーター」と評される社会教育士について見解を伺う</p> <p>(2) 「協働の手引き」の作成に併せて開催された「協働シンポジウム」について、その概要を伺う</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、関係部長</p>

一般質問（4日目） 令和4年2月22日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	<p>前泊美紀 (無所属の会)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 公共施設の電力調達について</p> <p>2 児童生徒の学びの環境整備について</p> <p>3 防災行政について</p> <p>4 穏やかな市民生活を守る行政運営について</p>	<p>公共施設の電力費用削減のため、電力調達への競争入札の早期導入を求める陳情が、去る11月定例会において全会一致で採択された</p> <p>(1) 検討の進捗を問う</p> <p>(2) 11月定例会一般質問では、すでに競争入札を導入している他自治体の電力削減効果等を伺った。それを参考に、本市で導入した場合の推定値（本庁及び学校施設）を問う</p> <p>(1) 小学校及び中学校の環境整備事業（トイレ整備）の進捗と今後のスケジュール、整備順序の決め方を問う</p> <p>(2) 仲井真小学校の水道水について、現状把握と対応を問う</p> <p>(3) 臨時休業や分散登校、コロナ不安で自宅で学ぶ児童生徒等へのオンライン授業及び学習状況の把握と課題について問う</p> <p>気象庁は、トンガ沖で発生した大規模な海底火山噴火に伴う津波注意報及び警報を1月16日未明に発表した その際の、市民への情報伝達手段について問う</p> <p>在沖米海兵隊が那覇軍港で2月8日から13日に実施した、オスプレイなど航空機の運用を伴う訓練について、本市に市民から苦情が寄せられたと聞く。件数と内容、それへの対応を問う</p> <p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（4日目） 令和4年2月22日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
9	<p>與儀喜邦 (立憲民主・社大)</p> <p><b>質問方式</b> 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 新型コロナワクチンについて</p> <p>2 保育士等の処遇改善について</p> <p>3 福祉行政について</p> <p>4 交通行政について</p> <p>5 首里城復元について</p>	<p>(1) ワクチンの全体及び年代別の接種状況について伺う</p> <p>(2) 未接種者の人数と年齢別内訳について伺う</p> <p>(3) 5歳から11歳の小児ワクチン接種について伺う</p> <p>(1) 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業について伺う</p> <p>(2) 本市職員(会計年度任用職員を含む)に対する処遇改善について伺う</p> <p>福祉バス・ふくちゃん号の現況と取組について伺う</p> <p>真和志地域乗合タクシーについて伺う</p> <p>首里城復元における正殿前の大龍柱の向きについて伺う</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、関係部長</p>